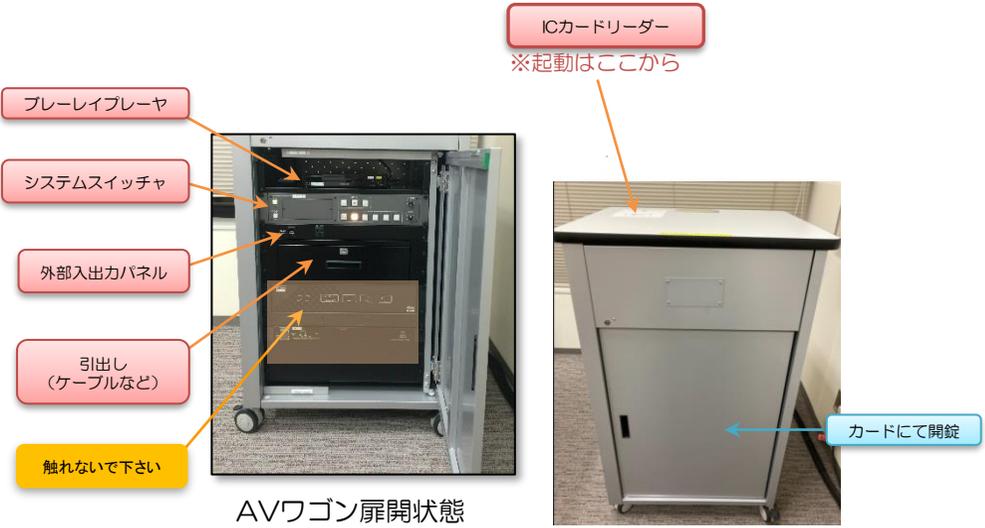
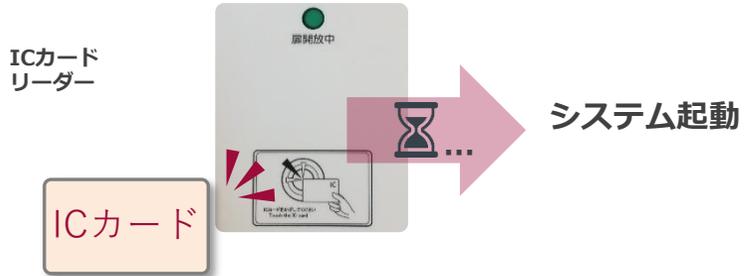


(1) メインプロジェクタ AVワゴンからシステムを起動させる (正面のスクリーンとプロジェクタを使用する)

システムの起動と終了

<起動>

ICカードリーダーにICカードをかざしてください

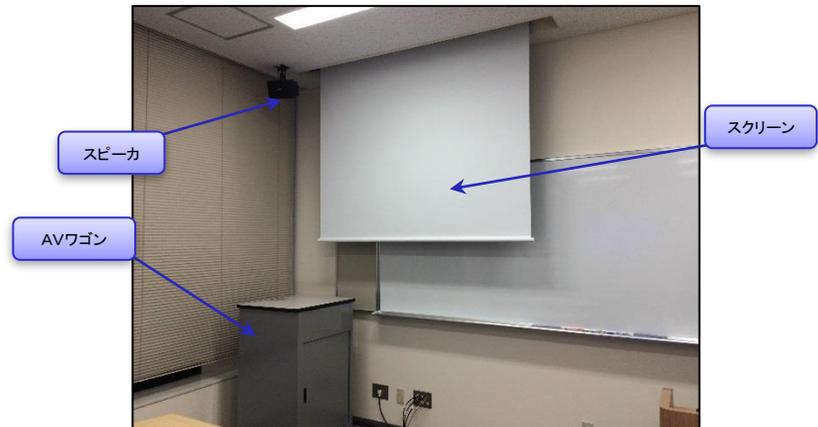


<AVワゴン>

<終了>

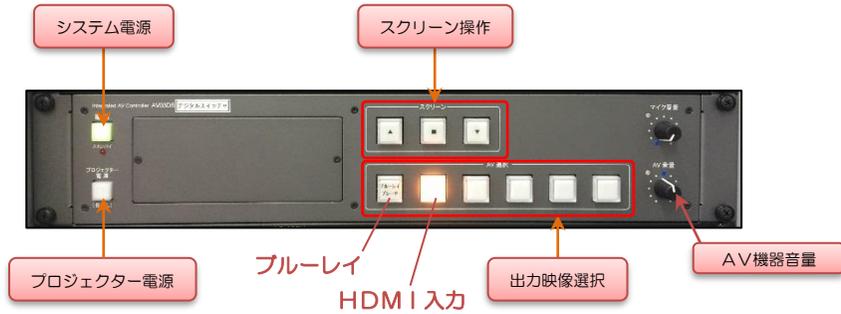
デジタルスイッチャの『電源』ボタンを押すとシステム電源がOFFになります。

! 扉を閉めると自動的に鍵がかかります。  
ブルーレイディスクの取り忘れなどに注意してください。



(1) メインプロジェクタ AVワゴンからシステムを起動させる (正面のスクリーンとプロジェクタを使用する)

AV機器を使用する



<デジタルスイッチャ>

⇒プロジェクター電源を『ON』にするとプロジェクターが映写準備を始めます。  
準備中はプロジェクター『ON/OFF』ボタンが点滅します。  
点滅中は出力選択が出来ません。

⇒プロジェクター『ON/OFF』ボタンが点灯してから、出力選択を行って下さい。

⇒音量は音量つまみにて調節できます。



<外部入力パネル>

**(2) 短焦点プロジェクタ 壁面のスクリーンとプロジェクタを使用する**

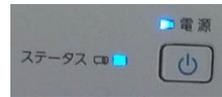
**1) プロジェクタの電源をONにする**



※リモコンをプロジェクタに向けて下さい



⇒リモコンの『電源』ボタンを押すとプロジェクターが映写準備を始めます。



**2) 利用したい機器の準備をする**

⇒持込み機器を壁の映像入力パネルに接続します。



短焦点用映像入力パネル



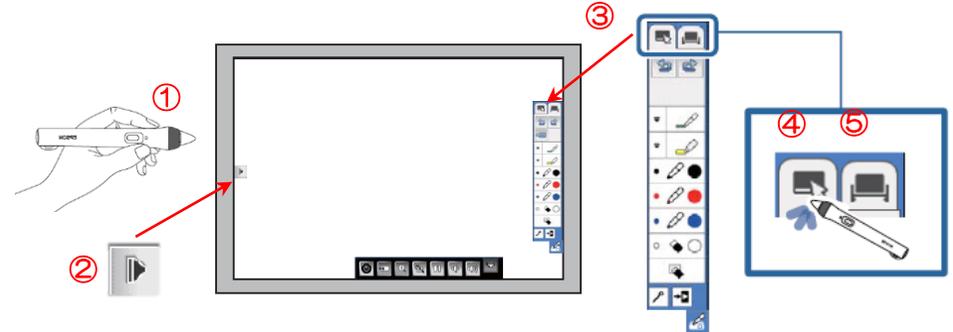
HDMIケーブル VGA+音声ケーブル



HDMI入力 VGA+音声入力

※壁面のプロジェクタ専用の入力口です。正面のスクリーンを利用する場合はAVワゴンの外部入力に接続してください。

**3) インタラクティブ機能を使用する**



- ①専用ペンを投写画面に近づけてください。
- ②描画するツールバータブをペンで押してください。
- ③メニューツールバータブをペンで押してください。
- ④『アノテーションモード』を選択…資料に書き込みができます。
- ⑤『ホワイトボードモード』を選択…無地の画面に描画できます。

**4) 音量調節をする**



**5) プロジェクタの電源をOFFにする**

⇒リモコンの『電源』ボタンを押すとプロジェクターが終了します。メニューの電源ボタンでも操作できます。

※電源が完全に切れたことを確認してください。  
※機器の取り忘れなどに注意してください。

(3) 移動式プロジェクタを利用する

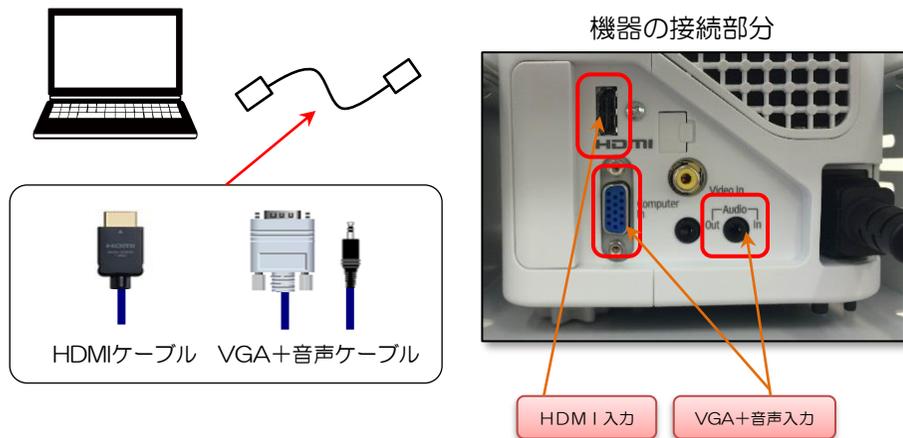
1) プロジェクタの電源をONにする



⇒プロジェクタの電源プラグをコンセントに差し込んでください。  
⇒プロジェクタの『電源』ボタンを押すと  
プロジェクターが点滅して映写準備を始めます。  
(リモコンの電源ボタンでも操作できます。)

2) 利用したい機器の準備をする

⇒持込み機器をプロジェクタの本体に接続します。



3) 音量調節をする

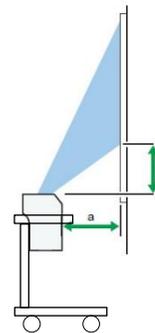


4) プロジェクタの電源をOFFにする

⇒プロジェクタの『電源』ボタンを押すとプロジェクターが消灯して  
終了します。(リモコンの電源ボタンでも操作できます。)

※完全に電源が切れたことを確認してください。  
※機器の取り忘れなどに注意してください。

画面サイズについて



※プロジェクタとスクリーンの距離によって、  
投影画面サイズは異なります。  
次の表を参考にして、適切な位置にプロジェクタ  
を設置してください。

投影画面サイズ	投影距離 (a)	投影高さ (b)
48 型	12cm	9cm
60 型	17cm	12cm
80 型	25cm	16cm